

八幡神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社は第66代一条天皇の御代、長保年間中国地方に兇徒蜂起し擾乱を極めた。

中でも金倉源吾を首長とする一党は、その猛威四隣を押し、朝威を恐れなかったので名越常陸守に討伐を命ぜられ、直ちに常陸守手勢を引具して討手に向った。

これに先立って山城国男山八幡宮に詣で「某苟くも弓馬の家に生れ、今度朝命を受けしも苦戦は免れず、伏して願わくば神威を藉り彼に勝つ事を一時に決せしめ給え、神力の冥助により彼の兇賊を討ち従える事が叶わば、必ず御神霊を分ち奉りて我国に移斎し、子孫に伝え崇敬し奉る」と祈願した。

即ち上箭（矢）を祓って、御室に奉献し、直ちに中国に下った。戦いは数度に及び神力が味方を守護し、遂に賊徒を平定、首長以下数十名を擒にして、京に上り、その功は最も大なるものと賞辞を賜り、油野八幡原の地に勧請した。

その後、第95代後醍醐天皇の御代、正中元年甲子年、開拓の始祖神を祀るこの宮の尾を神域となして遷座し、爾後日尾山八幡神社と尊称した。

旧哲多郡上神代村、下神代村、油野村は、第93代後伏見帝正安年間上、下神代村に分かれ、更に元禄年間に下神代と油野を分ち、三村の一宮となった。当八幡宮は、その大氏神として尊崇篤く、その神威は近郷に及んだ。

明治12年村社に列格した。大正2年、勅令に基づき県令をもって、神饌幣帛料供進神社に指定された。



[前の写真へ次](#)

基本情報

神社コード	13033
神社名	八幡神社（ハチマンジンジャ）
通称名	日尾山八幡神社
旧社格	村社
鎮座地	〒719-3702 新見市哲西町上神代4006
電話番号	0867-94-3424
FAX番号	0867-94-3424
駐車場	有 30台
御祭神	譽田別命, 神功皇后, 多紀理毘賣命
御神徳	厄除け, 家内安全, 開運

主な祭典

6月第3日曜日：春祭・靖国祭
10月第2日曜日：例大祭

宮司宅電話

0867-94-3424

URL

e-mail

特記事項

氏子地域

新見市（哲西町上神代）

交通アクセス

J R 芸備線市岡駅から南へ約2 km

[検索画面に戻る](#)

